

Rotary



宮崎南週報

ロータリーは機会の扉を開く



ロータリークラブの活動を楽しもう！

宮崎南ロータリークラブ
会長 川村雅宣

第2051回例会

2020.10.5

会長／川村雅宣 幹事／島田博良
副会長／戸高勝利 会報／開地俊昭
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／奉仕の理想

会長挨拶

川村雅宣会長



アルフレッド・ノーベルはスウェーデンの科学者・発明家で、約350件の特許を取得した人物です。軍用品を作っていた父親の会社は、当時クリミア戦争による特需で大きな利益を得ていました。しかし、戦争終結とともに、軍用品の注文が入らなくなり、経営不振の為倒産してしまいます。

ノーベルはフランス・アメリカの留学後フランスのナポレオン3世から借りたお金で爆発物の工場を作り、スウェーデンやロシアで特許を取る成果をあげました。しかしノーベルが28歳の時にその工場で爆発事故が起き、身内を亡くしました。普通であればその時点で夢をあきらめる等 挫折をしそうですが、ノーベルは違いました。少しの刺激で爆発してしまうのではなく、安全な爆薬の開発をします。それが自身で特許を取っていたニトログリセリンです。ニトログリセリンを吸収度の高い珪藻土にしみこませることで、爆薬の安全性を確保しました。そして この爆薬を[ダイナマイト]と名付け、50か国以上で特許を取得しました。

軍需に後押しされたノーベルは富豪の仲間入りをすることに成功しました。

ノーベルの弟が死去した時、フランスの新聞が誤って「アルフレッド・ノーベルが死亡したとして発表

出席委員会報告

井上竜志委員長

出席状況

| 本日状況 | | 前々回状況 | |
|--------|----------|------------|----------|
| 会員数 | (47) 48名 | 会員数 | (47) 48名 |
| 本日欠席者数 | 13名 | ホームクラブ出席者数 | 34名 |
| 本日出席者数 | 35名 | メークアップ数 | 2名 |
| 出席率 | 74.47% | 修正出席者数 | 36名 |
| | | 修正出席率 | 76.60% |

●前々回メークアップされた方／河野慎也会員、日高章智会員

| | | | |
|----------|--------------|-----|-------------------|
| ニコニコ BOX | 0件 累計 1,000円 | 募金箱 | 5,703円 累計 30,397円 |
|----------|--------------|-----|-------------------|

し、ダイナマイトの発明が人類に損害を及ぼしたと非難する記事が掲載され 死の商人ともいわれました。

批判された彼は非常に落胆し、後世に自分の名をどのように残すべきか真剣に考えました。「国籍や男女の隔てなく、物理学、化学、医学、文学、そして平和の推進に功績のある人物をたたえるための賞を創設してほしい」と、彼の財産の大部分をその原資にあてる内容の遺書をつくりました。彼の遺産94%に相当する額です。

命日である12月10日に受賞式が行われます。今年の受賞者に注目です。

幹事報告

島田博良幹事



- ・ロータリークラブカードの新規作成依頼が第2730地区ポリオプラス・ロータリーカード委員長から届いています。
- ・クラブカードは年会費が不要でRIの人頭分担金でも利用できますし、利用料金の0.3%が自動的にポリオワクチンへの募金になります。ちなみに10月24日は世界ポリオデーとなっています。
- ・2020年10月のロータリーレートは、1ドル=105円となります。

Rotary



ロータリー情報

●マイロータリー(My Rotary)

会員のみが使用できるRIのウェブサイト。ロータリアンは、ロータリー財団への寄付、RIからのEメールの受信登録、会合への登録、管理ソフトのダウンロードを行えるほか、会員特典を利用することができます。クラブと地区的役員は、このほかの記録や報告を閲覧することができる。

親睦委員会

安川 潔委員長



- ・川村年度第2回親睦ゴルフコンペを
12月20日(日)、ハイビスカスゴルフクラ
ブにて開催します。

後日正式に案内しますので、たくさん
の皆様のご参加をお願いいたします。

●結婚月

菊池武英会員、甲斐宗雄会員、鬼束孝仁会員、
松田安典会員、山崎栄一郎会員、富井雄二会員、
河野慎也会員、鈴木 健会員、鈴木浩二会員、
村野 裕会員



●誕生月

松田安典会員
井上竜志会員
中武照利会員



本日のプログラム

米山奨学会議会

米山奨学会議会

谷口真樹委員長



皆様こんにちは。米山奨学会議会の
谷口でございます。本日はロータリー
米山記念奨学会についての卓話をさせ
て頂きます。

目的は、『勉学または研究のために来日し、わが
国の正規の学校または研究機関に在籍する外国人留
学生に対して奨学金を支給し、彼らの留学の目的を
支援するとともに、ロータリーの理想とする国際理
解と親善に寄与することを目的とする』とありま
す。その事業内容は『奨学金の支給／世話クラブと
カウンセラー制度／ロータリアンと留学生との交流
／国内外での学友会活動』となっています。

それでは、米山記念奨学会とはどのようなものな
のか、まずはロータリー米山記念奨学会財団設立50
周年を記念して製作された『世界へ届け 米山の架け

橋』というDVDをご覧いただきたいと思います。

【世界へ届け 米山の懸け橋（DVD上映15分）】

米山記念奨学会の概要はご理解いただけたかと思
います。

本年度は奨学生の割り当てがございませんが、当
クラブが世話クラブとなった暁には、DVDに登場
いたしました東京四谷ロータリークラブのように20
年超えるお付き合いができる関係を築くことが出来
ればいいなと思っております。

米山記念奨学生・学友の採用実績について補足い
たしますと、2019年度決算では、年間の奨学生採用
数はおよそ860人（枠）、事業費は14.6億円、累計で
21,624人の奨学生を支援しており、その出身国は、
世界129の国と地域に及びます。

2020年度7月時点での奨学金プログラム別の人數
は、

| 奨学金プログラム | 人数 |
|----------|------|
| 学部課程 | 345人 |
| 修士課程 | 241人 |
| 博士課程 | 237人 |
| 地区奨励 | 17人 |
| クラブ支援 | 13人 |
| 海外応募者対象 | 28人 |
| 海外学友会推薦 | 2人 |
| 合計 | 883人 |

国籍・地域別の人數の内訳はと申しますと、

| 国・地域 | 人数 |
|--------|------|
| 中国 | 341人 |
| ベトナム | 121人 |
| 韓国 | 73人 |
| マレーシア | 49人 |
| インドネシア | 36人 |
| モンゴル | 32人 |
| 台湾 | 31人 |
| ネパール | 29人 |
| ミャンマー | 18人 |
| その他 | 153人 |
| 合計 | 883人 |

となっておりまして、その累計のランキングTOP
10は、

| 順位 | 国 | 人数 |
|----|---------|---------|
| 1 | 中国 | 7,406人 |
| 2 | 韓国 | 4,592人 |
| 3 | 台湾 | 3,527人 |
| 4 | ベトナム | 1,149人 |
| 5 | マレーシア | 1,007人 |
| 6 | インドネシア | 463人 |
| 7 | タイ | 350人 |
| 8 | バングラデシュ | 346人 |
| 9 | ネパール | 303人 |
| 10 | モンゴル | 302人 |
| | 累計 | 21,624人 |

となっております。

また、地域別の割合は、

| 順位 | 地域別割合 | | |
|----|--------|----------|--------------------------------|
| 1 | アジア州 | 95.0% | 東アジア～中東地域 など |
| 2 | ヨーロッパ州 | 1.8% | ヨーロッパ諸国 |
| 3 | アメリカ州 | 1.6% | アメリカ・カナダ・ ブラジル・アルゼン チンなど |
| 4 | アフリカ州 | 1.3% | アフリカ諸国 |
| 5 | オセアニア | 0.3% | オーストラリア・ ニュージーランド など |
| 6 | 無国籍 | 過去4人います。 | |

となっております。

最後に、寄付金についてご説明いたします。

奨学会に対する寄付金には2種類あります、一つは普通寄付金です。

これは日本のロータリアンからクラブを通じて定期的にする寄付で、各クラブで会員数分を半期に一度送金しています。

もう一つが特別寄付金です。こちらは、個人・法人またはクラブから普通寄付金以外に任意で寄付されるもので、金額も時期も問いません。ロータリー関係者以外の一般個人、法人、団体からも受けることができます。

これらには、表彰制度がございまして、個人寄付への表彰、法人寄付への表彰、クラブへの表彰とそ

れぞれ表彰品が贈呈されるようです。

ロータリー米山記念奨学会は、内閣府より『公益財団法人』の認定を受けているため、当会への寄付金には、個人所得税、法人税の税制優遇が受けられます。また、相続税も非課税となります。

2012年1月以降の寄付金から、従来の『所得控除』に加えて『税額控除』のどちらか有利な方式を選択できるようになっております。

皆様方にはこの封筒をお配りしておりますが、本年度地区の目標が一人15,000円となっております。強制ではありませんができる範囲でのご協力お願いいたします。

そして、米山記念館創立50周年を記念いたしまして、運営基盤強化のための『賛助会員』を募集しております。賛助会員の会費は、年間お一人3,000円一口で会員登録させていただき、春秋年2回発行の館報が送られてきます。また、こちらの『ロータリー米山記念奨学会事業 豆辞典』も併せてご覧ください。

以上お願い事ばかりではございますが、皆様方のご協力ををお願い申し上げまして、本日の卓話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。